



消防救助技術の頂点へ挑戦！ 全国消防救助技術大会に市消防 職員の出場が決定

8月22日（土）に新潟県新潟市で開始される、第54回全国消防救助技術大会の個人種目「ロープブリッジ渡過」の部に、茨城県代表として市消防本部職員の出場が決定しました。救助大会とは消防救助技術の正確性と迅速性を競う大会になります。今回代表となった三上希消防士（令和4年入庁）は「訓練の成果が出せるよう、全力で大会に臨みます！」と意気込みを語ってくれました。

厳しい訓練を重ねて培った技術と精神力を胸に、全国大会での活躍を目指します。



▲「ロープブリッジ渡過」訓練に励む三上希消防士

訓練の様子を動画でみたい方はこちら▶
市公式 YouTube 「速すぎる消防士」



▲【前列中央】石岡市ボランティア連絡協議会 小野会長【後列左から2人目】アオキ株式会社 青木常務取締役

地域ボランティア活動の発展へ アオキ地域社会貢献賞表彰式が 開催されました

「アオキ地域社会貢献賞」とは、市内に本社を有し、ガラスやサッシなど住宅建材の販売・加工などを手掛けるアオキ株式会社が、地域福祉活動及び地域貢献活動等への貢献事業として、令和7年に創設されました。第2回目が5月29日（金）に開催され、日頃からまちづくりに貢献されている「石岡市ボランティア連絡協議会」が選ばれ、活動支援金30万円と記念品が贈呈されました。受賞された小野会長は「予想外のことで感極まる思いです。受賞は大きな励みとなるのでさらに努力したいです」と話してくれました。

アートが語る、心揺さぶる言葉 銀 MARO さんが漆喰画を寄贈 し特別講演を行いました

プロアーティストの銀MAROさんが6月11日（木）に府中中学校を訪れ、漆喰画「大切なものは土の中」を寄贈されました。同日には全校生徒345人を対象に「悪いこと以外、なんでも興味を持て」というテーマで生徒たちに熱いメッセージを送りました。講演では銀MAROさんがこれまでの活動で得た経験や、多様な物事への興味関心を持つことの大切さについて語られました。生徒たちは普段触れることのないプロアーティストの言葉に真剣に耳を傾け、自信の将来や学びについて深く考える貴重な時間となりました。



▲講師を務めたプロアーティストの銀MAROさん。アーティスト活動の他に人間塾や『大切なものは土の中プロジェクト』を立ち上げ、現代の子どもたちのために作品を寄贈しながら講演を行っています。



※記事中の肩書等は、取材当時のものです。

介護予防でみんな健康 シルバーリハビリ体操指導士へ 県から感謝状が贈呈されました

6月17日(水)にふれあいの里石岡ひまわりの館でシルバーリハビリ体操指導士感謝状贈呈式が行われました。今年で20周年を迎えるシルバーリハビリ体操とは介護予防を主な目的としており、関節や筋肉を動かして、転倒予防や機能維持に効果のある体操です。本年度市では知事賞6人(指導士歴10年以上)、福祉部長賞1人(県指導士連合会2年以上)、奨励賞1人(研修委員2年以上)が受賞しました。体操を通して健康になれることはもちろん、交流の輪が広がり毎日を生き生きと過ごせるようになります。この機会に体操教室に参加してみませんか？



▲【前列右から】真家千枝子さん・櫻井美恵子さん・市地域包括支援センター 川端所長・笹沼美智子さん・田能太子さん【後列右から】酒井保さん・廣瀬みどりさん・鈴木房子さん・鬼澤清子さん



▲鹿島臨海鉄道の車両に取り付けられた「石岡タローを全国へ」のヘッドマークと元石岡第二高等学校 Team タローメンバー 田村麻怜さん・田仲晃生さん・吉田正輝さん・矢満田海翔さん。4人とも現在は大学生、専門学生として学生生活を送っています。

Team タロー再集結 石岡タローがヘッドマークになりました

「茨城の魅力を探究し発信する高校生コンテスト 2025 最優秀受賞校ヘッドマーク車両運行式」が5月30日(土)に大洗駅で行われました。これは、元石岡第二高等学校 Team タローが、石岡市の魅力を発信するプロジェクト「石岡タローを全国へ」で、同コンテストにおいて最優秀賞等を受賞したことにより実現しました。生徒がデザインした温かい「石岡タロー」のヘッドマークを掲げた車両が登場し、5月30日(土)から2日間限定で運行されました。受賞した矢満田さんは「高校生活の最期に良い思い出が留下来て良かったです」と話してくれました。

10月には土浦で劇場公開予定 映画「ごじゃっぺタクシー」市 長へ受賞報告

6月4日(木)～7日(日)に開催された「ゆうばり国際ファンタスティック映画祭 2026」にて観客賞を受賞した、映画「ごじゃっぺタクシー」の監督らが6月26日(金)に市を訪れ、市長に受賞を報告しました。本作は令和6年に市内各地でほぼ全編が撮影され、多くの市民の温かいサポートを得て完成しました。8月28日(金)にザ・ヒロサワ・シティ会館(水戸市)で試写会、10月には土浦セントラルシネマズでの劇場公開も予定されています。この機会にぜひご覧いただき、市の新たな魅力を発見してみてください。



▲【写真左から】岩田和浩プロデューサー兼主演俳優(石岡市出身)・オガワセイイチ監督・戸井田市長・草野速仁プロデューサー兼主演俳優(石岡市出身)